

放課後等デイサービス自己評価

2018年12月

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	取り組み状況
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる人員配置をしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			車いすを想定して施設を作っています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日、毎週のMTに各自の役割分担等、情報共有を周知しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者へのアンケートの実施、それに伴う改善をしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	スタッフ、利用者による評価をしていますが、外部評価の予定はありません。必要に応じて実施します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修には積極的に参加、社内にて資質向上研修を定期的実施しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的にあセスメントを取り放課後等デイサービス計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			統一したアセスメントシートを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			チームで立案し1か月のプログラムを公表しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			各子どもに合わせて、効果的に楽しく学べる指導をしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			日毎に、プログラムを変え、変化があるように工夫しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを元に、目標を設定した、療育計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			アセスメントを元に、目標を設定した、療育計画を作成しています。毎日の開始前の支援確認MTを実施しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終わりのMTで支援状況の確認作業と改善を話し合っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録と、情報共有を徹底し改善につなげています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期モニタリングは毎MTにて共有し見直しをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			アセスメントを元に、通所計画を策定しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			個別担当はないが、全てのスタッフが情報共有し状態を把握し適正なチームで療育支援をしています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校の先生方と随時情報共有しています。必要に応じて学校や地域の会議にも参加しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療スタッフがいないので、主治医の意見を確認して対応しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			各施設、学校と情報共有をしています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在はまだその機会がないが、情報提供の用意はある。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修にはほぼ全てに積極的に参加し研修内容はスタッフに周知している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			地域会議やイベントを通じて機会を増やしています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			地域での協議会に積極的に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援の終わりに保護者と話す時間を設けています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者に対して定期的にイベント講座を開いています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧な説明と重要書類を提示しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			支援終了後に保護者様と時間を設けています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者に対して定期的にイベント講座を開き、その後保護者会を開いて交流を図っています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			口頭や連絡帳でいただいた苦情に対しては、毎MTで重要課題にして迅速かつ適切に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログを通じて日々の活動内容や、予定、毎月の定期報告等を行っています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			ペーパー、端末ともロックできる場所に保管、端末は全てパスワードロックがかかっています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ICT、ペーパー等で行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			色々な定期講座を開き地域住民にもチラシ等で開催を告知し参加もできるようになっています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成し研修を実施しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			マニュアルを作成し定期訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを作成し研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			マニュアルを作成し保護者への説明も実施し、計画に織り込んでいます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーの有無を確認し、個人別にわかるように張り出しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの報告書を作成、保管し職員で共有しています。